

たすけあい泉

にじリハビリデイ新聞

〒245-0014

横浜市泉区中田南4-26-10

TEL:045-801-7326

令和2年(2020年)晩秋号

安心・安全のデイサービスに！！

新型コロナウイルス感染症の流行が拡大している状況を受け、利用者およびご家族様の健康と安全を最優先に考慮し、外出機能訓練《初詣》の中止を決定いたしました。外出機能訓練への参加を楽しみにされていた皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。地域のボランティアさんとの交流も中止となっておりますが、「こんな時だからこそ笑顔で楽しんでいただきたい」と施設の中で行える季節の行事やレクリエーションを考えています。これからも、コロナに負けず皆様に「楽しかった!」「来てよかった!」と思っけて頂けるデイサービスを目指します。

管理者 工藤 綾



それぞれの得意分野で、作品を仕上げ、「にじ」芸術展を行いました！皆様お上手ですね！！

コロナウィルスについて 看護師より

コロナウィルスは体の色々なところで様々な症状を起こし、特に肺などでは重症化しやすく死に至るケースもあることはすでに周知されているかと思ます。

コロナウィルスは咳、くしゃみ、唾液、鼻水、便などさまざまなところに排出され、それらに人の手が触れ、自身の鼻や口腔の粘膜に運ばれ感染します。また咳、くしゃみ、唾などで飛び散ったウィルスを直に鼻や口に吸いこんでしまい感染します。

手がウィルスを運ぶため、手洗い、手指消毒、うがいはもとより、頻回に人の手が触れるトイレのドアノブや便器の水を流すレバー、電気のスイッチ、イスを引く時の背もたれなど、細かいところも一日数回、掃除、消毒をすることや、くしゃみ、咳にはマスク、ソーシャルディスタンス、頻回な換気が予防になると言われています。

現在「にじ」では、ご利用者様のマスクの徹底、手洗い、手指消毒、各部の消毒、寒くなる時期ではありますが室温を調整しながらのこまめな換気等、努めております。フロアを二つに分けて、密にならない体制も継続してまいります。

ウィルスは目に見えません。感染対策をしているといっても一般では徹底できないことが多いのが実情です。おかげさにやるくらいが丁度良いと思われれます。

瀧上 詩織 (看護師)



夏～秋の活動報告

敬老会

今年は残念ながら、ボランティアさんをお呼びすることが出来ませんでしたが、その分スタッフ一同頑張りました！



にい～しい～
〇〇やあまあ～

スタッフが行司に扮装して読み上げました。



にじご長寿番付の発表です！皆様いつまでもお元気で～

「にじ」のご利用者様の内訳は現在
100歳代…1名
90歳代…18名
80歳代…41名
70歳代…13名
60歳代…2名 です。

チカラを合わせて、それぞれ！

秋の大運動会

選手宣誓！



手の消毒やこまめな換気をしながら、スポーツの秋を楽しみました！

利用者様と仮装大会



白組優勝！！

コスモスの壁画作り

みんなで季節のお花を作り壁に飾っています。



下肢を使ったゲーム

週替りの様々なゲーム

パワーリハビリ



マシンを使って筋肉を鍛えましょう



にじ芸術展に向けて

芸術の秋にちなんで作品展をしました。工作や塗り絵、お習字などに取り組まれました。

集中しています

